

本報告書について

帰国までわずか数週間となりました。期末試験の時期に近づき、課題やファイナルプロジェクトに多くの時間をかけています。本報告書では、講義や、学生生活の様子を報告します。



図1 春になり多くの学生で賑わう学内



図2 今年卒業する友人の送別会ディナー

学生生活の様子について

期末試験に近づき、学生たちは多くの時間を課題に割いています。課題の難易度や量も多くなり、幾つもの講義を取っていると、課題提出の期日やミーティングの時間が重なってしまうことが多く、とても忙しい時期だと感じます。私自身も課題の量に圧倒されて、睡眠がとりづらい時もあります。

また、卒業のシーズンということもあり、期末試験前の息抜きも兼ねた送別会パーティーが行われます。私もいくつか参加させていただきましたが、私の留学生活も終わりを告げるまで、もう直ぐだと実感します。残りわずかな期間ですが、毎週参加している JCT メンバーの方や、多くのイベントに招待して頂ける友人達とも、まだまだ多くのことを話したいと感じています。

受講している講義について

CS418 Interactive Computer Graphics

3つ目の課題の提出が終わり、講義も期末試験のための内容となりました。Computer Science の科目とはいえ、CG に関してはコーディングよりも理論を学ぶため、数学に関することが多いです。課題に関しても、講義で学んだ理論をプログラムで実装するというものがほとんどでした。

おそらく期末試験も数学的な問いが多いと考えられます。記憶するだけではなく、しっかりと理解しなければ良い成績を採ることは難しく、継続的な予習復習を行う必要があります。あと数日で期末試験なので、今まで学んだことを一から予習しています。

CI437 Educational Game Design

ファイナルプロジェクトであるデジタルゲームの制作を行っています。デジタルゲームの制作は学部生の時からの趣味として慣れています、今までチーム制作を行った経験が少なく、とても良い機会だと考えています。

今回、これまでの経験から、チームで使うソフトウェアやウェブサービスなどを提案や管理することになりました。まだまだ拙い英語ですが、努力して個々の開発進捗が噛み合う状況を維持しなければならず、チームメンバーそれぞれの仕事内容にも集中しなければなりません。開発期間も数週間と短く、今日から数日のうちは他の講義の試験に並んで、多くの時間を割く必要があります。

これらの時間管理もとても難しいですが、自分の能力を活かすために多くを学ぶ機会として、努力しています。



図3 中国語テーブルで行った書法(習字)



図4 一年間お世話に成ったJCTメンバーとの写真

CHIN202 Elementary Chinese 2

毎週の課題である、Weekly Journal を書く際、思ったことを中国語でかけることに驚きます。普段の生活でも中国語圏の方が会話しているなか、内容を理解できることがあり、この環境の良さを感じます。

また、今学期からできる限り参加し始めた中国語テーブルが先週で終わりました。ただ中国語を学ぶだけでなく、文化の交流の場としても楽しむことができました。以前書いた通り、講師をしている方も、Ph. D. 課程を行っている研究生であり、距離感がとても近い中、学ぶことができます。

ある時は、そのうちの一人が日本語の講義を取っていることをしり、期末に向けたプレゼンテーションの手直しを手伝うこともありました。日本ではなかなかできることではないので、いろいろ学ぶことができましたと思います。

EALC250 Japanese Culture

講義の内容が第二次世界大戦に近くなりました。当時の時代背景を学ぶことももちろんですが、現代の文化と合わせて学ぶ講義内容がとても面白く感じました。

授業の課題として、英語版の“はだしのゲン”を読むというのがありました。つまり、漫画という日本の代表的な文化は、その戦時中を表現するためにとっても大きな影響力があり、写真やその他の記憶媒体に比べ、作者の持っている、伝えきれない生の戦争の記憶を体験し、学ぶというものでした。

日本では、2012年頃から歴史表現や残虐性のため、多くの県の図書館から撤去されてしまったはだしのゲンですが、おそらくこの情報は講師の方も知っていると思います。このような本が執筆されたという事実も含めて、その時代背景を知る講義の仕方は、とても面白いものだと感じました。

また、ラボセッションでは毎週のリーディングを復習するディスカッションで、3つの質問に対して説明するという役割がありました。先週は私の番で、普段よりも深く理解する必要があり、数日かけて質問と回答に関して考察しました。問題なく、終えられたため、ホッとしています。

以上で4月分の報告とさせていただきます。